

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】平成 21 年 4 月 23 日 (2009.4.23)

【公開番号】特開 2006-302883 (P2006-302883A)
【公開日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)
【年通号数】公開・登録公報 2006-043
【出願番号】特願 2006-99049 (P2006-99049)
【国際特許分類】

H 0 5 B 41/24 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 41/24 G

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 3 月 5 日 (2009.3.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電解キャパシタンス素子と、
前記電解キャパシタンス素子の温度を検知する温度センサと、
前記温度センサに通じており、前記検知された温度が所定の閾値を超えるとときに蛍光灯
への電力出力を調整する制御モジュールと、
を備え、

前記制御モジュールは、所定の期間に前記電力出力を低減し、前記所定の期間の後に前
記電力出力を増大させる、蛍光灯用の安定器モジュール。

【請求項 2】

前記制御モジュールは、前記電力出力を低減するときに、前記蛍光灯への前記電力出力
をオフにする、請求項 1 に記載の安定器モジュール。

【請求項 3】

前記制御モジュールは、前記電力出力を低減するときに、前記所定の期間、前記電力出
力をオフにする、請求項 1 に記載の安定器モジュール。

【請求項 4】

前記制御モジュールは、前記所定の期間の後に、前記蛍光灯への電力出力を増大させる
、請求項 6 に記載の安定器モジュール。

【請求項 5】

前記制御モジュールは、前記検知された温度に基づいて前記電力出力を調整する、請求
項 1 に記載の安定器モジュール。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の前記安定器モジュールを備え、前記制御モジュールに選択的に電力を
供給するスイッチを更に備えるシステム。

【請求項 7】

前記スイッチは三路スイッチである、請求項 9 に記載のシステム。

【請求項 8】

選択的に電圧源に通じる入力を有する整流器モジュールを更に備え、前記電解キャパシ
タンス素子および前記制御モジュールは、前記整流器モジュールの出力に通じている、請
求項 1 に記載の安定器モジュール。

【請求項 9】

前記整流器の第 1 の出力端子に通じている第 1 の端子、および前記制御モジュールに通じている制御端子を有する第 1 のパワートランジスタと、
前記第 1 のパワートランジスタの第 2 の端子に通じている第 1 の端子、および前記制御モジュールに通じている制御端子を有する第 2 のパワートランジスタと、
を更に備える、請求項 11 に記載の安定器モジュール。

【請求項 10】

前記第 1 のパワートランジスタの前記第 1 および第 2 の端子に通じている第 2 のキャパシタンス素子をさらに備える、請求項 12 に記載の安定器モジュール。

【請求項 11】

前記第 1 のパワートランジスタの前記第 2 の端子に通じている一端、および前記蛍光灯の電極に通じている反対端を有するインダクタンス素子を更に備える、請求項 13 に記載の安定器モジュール。

【請求項 12】

請求項 1 に記載の前記安定器モジュールを備え、
第 1 電極対および第 2 の電極対を有する前記蛍光灯と、
前記第 1 の電極対の一方および前記第 2 の電極対の一方に通じている第 3 のキャパシタンス素子と、
を更に備えるシステム。

【請求項 13】

請求項 13 に記載の前記安定器モジュールを備え、
第 1 の電極対および第 2 の電極対を有する前記蛍光灯と、
前記第 1 の電極対の一方および前記第 2 のキャパシタンス素子に通じている第 4 のキャパシタンス素子と、
を更に備えるシステム。